

外部評価対象補助金等への意見に対する回答(No.1～No.8番)

番号	補助金等名称	ページ番号
1	佐久市移住検討者滞在費補助金	1
2	自動車運転免許取得費・改造助成事業補助金(免許取得費助成)	3
3	自動車運転免許取得費・改造助成事業補助金(改造助成)	4
4	チャイルドライン支援事業補助金	5
5	佐久市保育所等通園費補助金	6
6	佐久シルバー人材センター運営費補助金	7
7	小型除雪機等購入費補助金	8
8	スポーツ振興補助金	9

外部評価対象補助金等への意見に対する回答

外部評価番号	1
対象補助金等名称	佐久市移住検討者滞在費補助金
所管課	移住交流推進課

番号	シート内該当箇所	意見内容	回答	追加資料番号
1	2 補助金等の概要	移住検討者は、お試し移住(試住)の際の移動にレンタカーを利用するよりも、地の利が明るいタクシーを利用の方が利便性が高いのではないかと感じる。タクシー1日乗り放題プランなどの提案をして利用を促進し、補助額を増額するのはどうか。その方が地元業者の活性化にもつながると思う。	現在の限度額は、一般的なタクシーの利用形態を想定して設定しております。(実費の1/2・上限3,000円の補助金として、普通車のタクシー料金6,000円分で片道6km程度の移動を想定) 乗り放題プランのような高額な利用形態を対象経費として限度額を設定することは、市が実施する補助金の性格上、なじまないと考えております。	
2	2 補助金等の概要	現在のネット環境は、モバイル回線でも十分に速度が出ているし、移住検討者は、そういった装備を日頃から準備しているの、レンタルWi-Fiは不要ではないか。(利用実績なし)	実際に利用実績のない対象経費については廃止していく予定です。	
3	3 補助金等の実績	移住が実現した実績値は、何世帯か。	令和4年7月末日時点の転入調査では、令和3年度に交付した66世帯(交付世帯80世帯中、同一の世帯を除いた世帯数)のうち26世帯が転入しています。	
4	3 補助金等の実績	令和3年度は、「3割程度が定住した」との説明がありましたが、具体的な件数を教えてください。	3番の回答と同じ	
5	3 補助金等の実績	令和3年度の交付件数、80件のうち、令和4年7月現在何件定着(二地域居住を含め)しているでしょうか。	二地域居住を始めた世帯数については、現時点で調査していないため、把握しておりません。本市へ転入した世帯は、令和4年7月末日時点の調査では、令和3年度に交付した66世帯(交付世帯80世帯中、同一の世帯を除いた世帯数)のうち26世帯が転入しています。	
6	3 補助金等の実績	補助金利用後のフォローは行っているか。	補助金を利用した世帯が佐久市へ転入したかどうかの追跡調査のみ実施しております。	
7	3 補助金等の実績	本補助金受領後、「新規就農者定着支援事業補助金」や「リモートワーク実践者スタートアップ支援金」の受給は可能でしょうか。	本補助金は、「移住前」に焦点を当てているため、「新規就農者定着支援事業補助金」、「リモートワーク実践者スタートアップ支援金」とともに、それぞれの補助金交付要綱の補助条件に合致すれば、本補助金利用者であっても受給可能です。	

番号	シート内 該当箇所	意見内容	回答	追加資 料番号
8	5 今後の方向 性	移住してもしなくても支給されるということで、悪用される可能性が心配になります。申請時に、移住を検討している人であるかどうかを見極めるポイントはあるのでしょうか？それとも、たとえ悪用されたとしても、アンケート等での情報収集ができるということにメリットがあると考えerということでしょうか？	移住検討者かどうかについては、申込時の活動計画と申請時の活動実績及びアンケートにて判断しております。また、悪用防止については、申込と申請を2段階に分け、佐久市へ来る前に申込をしていただき、申込書、活動計画、住民票の写しにより審査し、受理通知書を送付しています。さらに必要に応じて申請時の活動実績に記載された訪問先への事実確認についての同意や偽りが判明した場合に補助金を返還してもらうことの誓約をもらうなどの悪用防止策も講じております。 悪用を想定しているわけではありませんが、アンケートは交付要件となっており、移住されない場合についても移住検討者の考えなどをデータとして収集し、移住施策の参考とする目的もあります。	
9	5 今後の方向 性	「手法等の見直し」となっていますが、具体的にどのように見直す必要があるのか、教えてください。	利用実績のない「レンタルWi-Fi」や利用実績の少ない「リモートワーク施設」の対象経費を廃止し、子育て世代の方が利用しやすいように「子ども一時保育サービス」を対象とすることを検討しております。その他、対象経費や申請方法など、利用者からの要望がありましたら検討していきたいと考えております。	
10	5 今後の方向 性	補助対象経費の見直しを図るとあるが、手法について詳しく教えていただきたい。	9番の回答と同じ	
11	5 今後の方向 性	新型コロナウイルス感染症の影響により、リモートワークによる移住希望者等が、佐久市では、増加しているようです。充実した医療、子育てしやすい環境づくり、交通の便の良さ等、情報発信して、人口増につなげてほしい。	移住セミナーや個別相談会など移住検討者と対話する際には、充実した医療環境、交通の便の良さ等佐久市の「強み」を紹介しておりますが、今後は佐久市をまだ知らない方へSNSを活用した情報発信を検討してまいりたいと考えております。	
12	5 今後の方向 性	「空き家バンク」や「移住者雇用対策事業補助金」等との横の連携についてどのように行っているのでしょうか。	本補助金と直接連携はしていませんが、「空き家バンク」につきましては当課で所管しているため、移住検討者からのお住まいについての相談の際には紹介等を行っております。 また、「移住者雇用対策事業補助金」につきましては、移住者を雇い入れた企業への補助であるため、直接移住検討者へ紹介はしていませんが、横の連携として、移住者の就職先情報を把握した場合には、所管課と情報共有してまいりたいと考えております。	

外部評価対象補助金等への意見に対する回答

外部評価番号	2
対象補助金等名称	自動車運転免許取得費・改造助成事業補助金(免許取得費助成)
所管課	福祉課

番号	シート内該当箇所	意見内容	回答	追加資料番号
1	2 補助金等の概要	目的に「社会復帰」とありますが、生まれながらに障がいを持っている方も対象となりますか。	該当する等級の身体障害者手帳所持者は対象としています。	
2	2 補助金等の概要	身体以外の障がいに対する、同様の補助はあるのでしょうか。	身体障害者手帳所持者以外の方が対象の補助制度はありません。	
3	2 補助金等の概要	対象者に「②免許取得で社会参加が見込まれる」とありますが、社会参加とは、どのようなことでしょうか(例えば、買い物や家族の送迎なども含まれるのでしょうか)	社会参加には、就労だけでなく、買い物等日常生活上の外出も含まれます。	
4	3 補助金等の実績	補助金の開始から15年が経過しているとのことですが、その間の目標は達成されているのでしょうか。「0件」が続いているのであれば、問題かと思えます。	近年、成人の方は既に免許を所持していることが多く、障害を理由に新たに免許取得することはなくなっています。若年の方が就労にあたり免許取得を希望する中での相談があるため、今後の周知方法を検討しています。 過去5年間の補助実績は下記のとおりです。 平成29年度 0件 平成30年度 0件 令和元年度 1件 令和2年度 0件 令和3年度 0件	
5	5 今後の方向性	現行の周知方法はどのようなものか。	ホームページ、市広報誌、福祉のしおりに掲載しています。また、手帳取得者に配布するサービス内容一覧に掲載しており、手帳交付時に、対象となる制度について説明しています。	
6	5 今後の方向性	周知方法が、ホームページと広報誌というご説明でした。障がい者通所施設利用者や、障がい者雇用事業主、障がい年金取得者などに直接周知もできるのではないかと思います。	今後については、事業所への周知や、若年層の身体障害者手帳所持者への周知を検討しています。	
7	5 今後の方向性	国・県において、代替となる補助金はあるか。	当補助は元々地域生活支援事業の国・県補助事業でありましたが、制度改正により市町村任意事業となりました。現在、代替となる補助制度はありません。	

外部評価対象補助金等への意見に対する回答

外部評価番号	3
対象補助金等名称	自動車運転免許取得費・改造助成事業補助金(改造助成)
所管課	福祉課

番号	シート内該当箇所	意見内容	回答	追加資料番号
1	3 補助金等の実績	市内で、年間何件の車の改造があるのでしょうか。	過去5年間の補助実績は下記のとおりです。 平成29年度 6件 平成30年度 3件 令和元年度 4件 令和2年度 1件 令和3年度 0件	
2	5 今後の方向性	現行の周知方法はどのようなものか。	ホームページ、市広報誌、福祉のしおりに掲載しています。また、手帳取得者に配布するサービス内容一覧に掲載しており、手帳交付時に、対象となる制度について説明しています。	
3	5 今後の方向性	周知方法が、ホームページと広報誌というご説明でした。障がい者通所施設利用者や、障がい者雇用事業主、障がい年金取得者などに直接周知もできるのではないかと思います。	自動車改造を必要とする方は、県立リハビリテーションセンター等の専門施設で運転の訓練を受ける場合が多く、訓練中に施設を通して申請の相談があります。今後については、事業所への周知や、若年層の身体障害者手帳所持者への周知を検討しています。	
4	5 今後の方向性	国・県において、代替となる補助金はあるか。	当補助は元々地域生活支援事業の国・県補助事業でありましたが、制度改正により市町村任意事業となりました。現在、代替となる補助制度はありません。	

外部評価対象補助金等への意見に対する回答

外部評価番号	4
対象補助金等名称	チャイルドライン支援事業補助金
所管課	子育て支援課

番号	シート内該当箇所	意見内容	回答	追加資料番号
1	2 補助金等の概要	相談は、電話に限られるのか。LineなどのSNSでの受付により、間口を広げることにはできないか。(電話をする習慣のない子どもにはハードルが高い)	チャイルドラインは、現在38都道府県に68の電話実施団体と、25のオンラインチャット実施団体が整備されており、全国の子ども達からの電話やチャットによる相談が、全国のいずれかの団体の回線につながるしくみとなっております。 佐久市では、NPO法人チャイルドライン佐久の活動を支援するため補助金を交付しています。当団体では電話対応のみですが、オンラインチャットは、スマートフォンやパソコンからホームページへアクセスし、LINEのような形式で会話ができます。また、会話が苦手な子ども達のために、気持ちを発信することができる投稿コーナーを設けています。	
3	3 補助金等の実績	「相談は気軽にしてほしい」という思いがある一方、「相談件数は少ない方がいい」という考え方もあると思います。目標値があることで、交付団体にとって負担にはなっていないでしょうか。	子ども達の相談や悩みを聞くだけでなく、「うれしかったことを誰かに聞いてもらいたい」「誰かとつながってみたい」などの子ども達の気持ちを聴くことを重視しているとのことであり、多くの相談に対応することで受け手側の経験を積むことにもつながることから、目標値が交付団体にとって負担になっていることはないと考えております。	
2	5 今後の方向性	目標件数の根拠は何でしょうか？ コロナ禍では、子供へのしわ寄せが大きかったことが推測されますが、活動実績が下がったというのは、ニーズに対応できる体制が取れていなかったことを表すのではないかと思います。今後の取り組み方針に「効率的な運営」と書かれていますが、大切なのは「ニーズに合わせた運営」ではないかと思います。	「設定の考え方」に記載のとおり、平成29年度から令和元年度までの新型コロナウイルス感染症の影響がなかった過去3年間の相談件数の平均を目標値としています。令和2年度以降、感染拡大防止のためやむを得ず人員調整および稼働時間の短縮を行っており、活動実績は下がっていますが、開設している時間には全国から、途切れることなく入電がありますことから、ご指摘のとおり、感染拡大防止に配慮しつつ、できるだけ多くの相談に対応できるよう、市としても補助金の交付を通じ、チャイルドライン佐久の活動を支援してまいります。	
4	5 今後の方向性	子どもたちへの周知について、夏休みに入る前のほかに、ゴールデンウィークの前にもお願いしたい。見守りボランティアをしていると、ゴールデンウィーク明けの登校不安児が見られます。	チャイルドライン佐久では、現在、夏休みに入る前に周知カードを子ども達に配布していますが、いただいたご意見について、チャイルドライン佐久へ申し伝えます。	

外部評価対象補助金等への意見に対する回答

外部評価番号	5
対象補助金等 名称	佐久市保育所等通園費補助金
所管課	子育て支援課

番号	シート内 該当箇所	意見内容	回答	追加資 料番号
1	3 補助金等 の実績	もちづき保育園の利用者が 多いこと理由は。(周知方 法や立地条件にさがあるの か。)	もちづき保育園は望月地区唯一の保育所のため、通園エリアが他地域より広く、遠距離通園となる児童が多い状況にあります。周知方法に差はありません。	
2	4 補助金等 の評価	保育園の統合等により、遠距 離通園となる児童の増加が 想定されるようですが、将来 的にバス通園の予定や可能 性があるかお聞きしたい。	現時点においては、市でバスを運行しての通園は想定しておりません。	

外部評価対象補助金等への意見に対する回答

外部評価番号	6
対象補助金等 名称	佐久シルバー人材センター運営費 補助金
所管課	高齢者福祉課

番号	シート内 該当箇所	意見内容	回答	追加資 料番号
1	5 今後の方 向性	必要な補助金と考えますが、 シルバー人材センター活性化 のため、当センターから補 助金に対する要望等があり ますか。	翌年度の予算要求に合わせ、構成市町担 当課長会議(佐久市・佐久穂町・小海町)で 説明があるほか、シルバー人材センターの 理事長及び事務局長は、構成市町の首長 あてに、毎年度、当年上半期の受注状況 等を踏まえて、補助金の要請に見えており ます。	

外部評価対象補助金等への意見に対する回答

外部評価番号	7
対象補助金等名称	小型除雪機等購入費補助金
所管課	土木課

番号	シート内該当箇所	意見内容	回答	追加資料番号
1	2 補助金等の概要	突然の雪に対して、安全に除雪機を利用できるよう、シーズン前のメンテナンス等にも利用できるとよいと思います。	現在、補助金の対象としているのは、除雪作業を行う場合に必要な小型除雪機等の購入に要する経費としています。 小型除雪機等の更新やメンテナンスを含め、ニーズに沿った制度の見直しを検討します。	
2	2 補助金等の概要	補助対象経費は、購入費だけでメンテナンス(修理、整備)に対しては、補助は出ないのでしょうか。	1番の回答と同じ	
3	4 補助金等の評価	今までに購入された団体では、通学路確保のために活用されているでしょうか。(居住地区のPTAでは、購入しているようですが、現状雪が少ないこともあり、あまり活用されていないように感じています。)	通学路、生活道路、歩道等の除雪に活用いただいております。 ご意見のとおり、近年は、暖冬が続いておりますが、降雪量により、各団体の除雪作業に差異があるかと推測します。	
4	5 今後の方向性	本補助金の目的、今後の取組方針に賛同します。他に、公共的団体に代替するシステムづくりも必要ではないかと思いますが、もし、そういったものが現状あれば、ご教示ください。	現在、公共的団体に代替するシステムはありませんが、今後、意向調査等により、ニーズに沿った制度の見直しを検討します。	

外部評価対象補助金等への意見に対する回答

外部評価番号	8
対象補助金等 名称	スポーツ振興補助金
所管課	スポーツ課

番号	シート内 該当箇所	意見内容	回答	追加資 料番号
1	2 補助金等の 概要	要綱の趣旨から、必要な補助金であると思います。さらに、市内に施設がないため、遠方まで送迎していることを考えると、施設使用料の全額を補助することも考えられないでしょうか。	本事業は、スポーツ振興という特性上、奨励的な要素が強いため、市補助金交付基準に基づき、補助率を補助対象経費の2分の1以内としているところです。 なお、送迎負担については、その他競技の活動頻度や練習会場までの距離及び移動手段等も様々であることから、本事業が対象としている競技との比較は困難であり、使用料全額補助と結びつけることは考えておりません。	